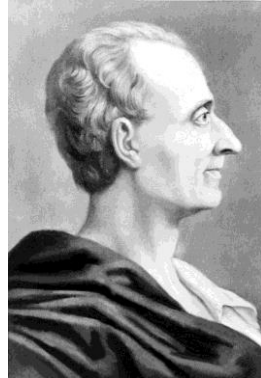


# 『Mind Charging』

第 33 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 5 月 18 日

## モンテスキューの名言



### **To become truly great, one has to stand with people, not above them.**

真に偉大な人間になるためには、人々の上に立つのではなく、  
彼らと共に立たなければならない。

社会の授業で啓蒙思想家として彼を知った人も大勢いると思います。自身の著作『法の精神』の中で、政治権力を立法・行政・司法に三分割する『三権分立論』(権力分立論)を提唱した人物です。研究分野としては、倫理学・法哲学・政治哲学・社会哲学・歴史哲学と、多岐にわたります。哲学者のイメージが強い彼ですが、そういった論文の書籍以外にも匿名で『ペルシア人の手紙』という小説を出版しています。

ここで述べられている『真に偉大な人間』とは、『真に』というワードから、例えば大統領やノーベル賞を受賞するようなことではないことが推測できます。理想のリーダー論のようになりますが、『ついていきたくなる人』も素晴らしいですが、『共に歩んでくれる人』の方がさらに信頼度が増すと思います。『共に頑張ろう』という連鎖を生むには、まずは最初に声を上げる人が必要であり、その声に人を動かす力が必要です。最初から自然にできている人もいますし、身につけるのは難しいと感じるかもしれませんが、『思いやり』の気持ちさえあれば難しくないような気もします。やはり人間の本質は『愛情』ではないでしょうか。

真に偉大な人間とは、人が成長するためにその過程における苦楽を共にし、導いてくれる人だと思います。そのことに心から感謝できる人も同じくらい偉大な人ですね。

卒業する時に、『一生信頼できる仲間が見つかった!』と、素晴らしい高校生活の振り返りができる学校に、今まで以上に成長していけたら…。正智深谷高等学校の素敵な未来を期待せずにはられません。(編集委員：入試広報室 鈴木)

シャルル＝ルイ・ド・モンテスキュー(Charles-Louis de Montesquieu, 1689年1月18日-1755年2月10日)は、フランスの哲学者である。本名は、シャルル＝ルイ・ド・スゴンダ で、ラ・ブレード(フランス語版)とモンテスキューを領地とする男爵 でもあった。(Wikipedia 参照)